

西紀っ子だより



〒669-2716

兵庫県丹波篠山市乗竹650

TEL：079-593-0024

FAX：079-593-0249

Email：el-nishiki@school.sasayama.jp



未来を切り拓き、夢をかなえる力の育成～郷土を愛し ころ豊かにたくましく～

(文責：藤原典英)

仏様の指～一級の教師※とは

長かった夏休みも後半を過ぎました。地域では、子どもたちの声が聞こえているでしょうか。皆様にはいつも西紀っ子のことを気にかけていただき、有難う御座います。心より感謝申し上げます。

子どもたちも2学期のスタートに向けて準備を進めていることだと思います。私も、この夏はもう一度自分自身の教員としての原点を見直そうと思い、昔読んでいた本を読んだり、尊敬する先生の記念館（豊岡市但東町に在る「東井義雄記念館」です。但馬に向かわれることがある場合は、是非足をお運び下さい）を訪問したりしていました。

私が尊敬している先生の一人である「大村はま先生」は、中学・高校の国語科の教員として、52年間も教壇に立ち続けられました（平成17年逝去）。その大村はま先生の著書のひとつに、『教えるということ』というものがあります。教師向けの講演会でのお話をそのまま再録しているものですが、ひとつひとつのお話の中に「そうだよな」と、腹落ちすることが多く、改めて教師としての心の持ちようや心構えについてふり返らされることがありました。その中から、私が昔から好んで紹介するエピソードがあります。それは、大村先生が師事していた奥田正造先生から聴いたというお話です。奥田先生は、こんなお話をされたそうです。

それは「仏様がある時、道ばたに立っていらっしやると、一人の男が荷物をいっぱい積んだ車を引いて通りかかった。そこはたいへんなぬかるみであった。車は、そのぬかるみにはまってしまって、男は懸命に引くけれども、車は動こうともしない。男は汗びっしょりになって苦しんでいる。いつまでたっても、車は抜けない。その時、仏様は、しばらく男のようすを見ていらっしやいましたが、ちょっと指でその車におふれになった。その瞬間、車はすっとぬかるみから抜けて、からからと男は引いていってしまった」という話です。「こういうのがほんとうの一級の教師※なんだ。男はみ仏の指の力にあずかったことを永遠に知らない。自分が努力して、ついに引き得たという自信と喜びとで、その車を引いていったのだ。」こういうふうにおっしゃいました。

そして、それを聴いた大村先生は次の様に考えました。

『もしその仏様のお力によってその車がひき抜けたことを男が知ったら、男は仏様にひざまずいて感謝したでしょう。けれども、それでは男の一人で生きていく力、生きぬく力は、何分の一かに減っただろうと思いました』

教師含め我々大人が大切にしなければならないのは、「子どもが『自分でやり切った』という実感をもつこと」ではないでしょうか。その実感が次のチャレンジへの意欲へとつながり、自己肯定感につながります。

そのためには、子どもが困難に立ち向かっている姿を見つめ続け、「ここぞ」という時に『仏様の指』を出さなければなりません。大人の都合で、大人のタイミングで、仏様の指でなぞる如く、助けに入らない様に気をつけていきたいものです。

※一級の教師という表現は昔ならではものだなと考えていますが、本文を尊重してそのまま書きました。敢えて言うなら、子どもと正対し、子どもの成長を「認め・寄り添い・励まし」続けることが出来る教師は誰もが一級です。だから、西紀小学校は「一級の教師」の集まりだと自負しています。

○研修を重ねる～二学期に向けて○

子どもたちの居ない学校というのは寂しいもので、一日中静まり返っています。

しかしこういった時こそ、教職員が研修の時間をゆとりと取ることが出来ます。二学期に向け、西紀小の教職員ひとりひとりが、自己研鑽を積んでいます。

全体での研修も行いました。

ひとつは、不審者対応の訓練についての研修です。訓練には、篠山警察署の方に来ていただきました。実際の場面を想定した役割と対応を確認し、実際に不審者役の動きを封じるまでの訓練をしました。訓練後は、警察署の方から、校内の連絡体制や避難誘導の方法について具体的なアドバイスをいただきました。また、さすまたの使用方法に関してもご指導いただきました。不審者対応に関しては、本校は隣接して「にしき保育園」がありますので、今後は保育園との連携も視野に入れながら訓練を計画する必要もあるかと考えています。

またひとつは、教科等に関する研修です。

算数では、西宮市立樋ノ口小学校教諭・指熊衛先生に來校いただきました。講義と演習で、算数科への造詣を深めました。また、子どもを信じて待つことの大切さや、課題提示の必然性等といったことに関して改めて学ぶことが出来ました。

道徳では、日本体育大学の門脇大輔先生にご指導いただきました。道徳教育とは「人間らしい理想のあり方を追求する教育」であること、そしてまた「道徳性の発達を促す教育」であることを確認しました（道徳性とは、人間としてよりよく生きようとする人格的特性です）。講義の途中で、実際の教材を使用して授業づくりを行うことを通して、より実践的で具体的な研修になりました。

その他、生徒指導の研修や特別支援教育に関する研修、ICT活用に関する研修等も行いました。

二学期も子どもたちが学びやすい環境づくり、学びたいと思える授業づくりが出来る様に努力し続けます。ご協力・ご理解をお願い致します。



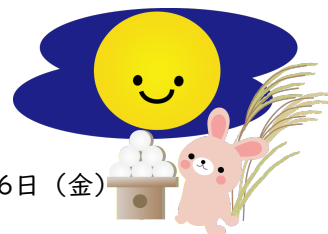
△ 9月の行事予定 ▽ ※学校のホームページからも行事予定が確認出来ます。変更分もそちらから確認出来ます。

【9月】

1日（月） 始業式 全校終会 11:35
2日（火） 全校終会 11:35
3日（水） 給食開始 全校終会 12:35
4日（木） 全校終会 12:35
5日（金） 全校終会 12:35
10日（水） 朝のお話会
11日（木） 米寿のお祝い

15日（月） 祝日・敬老の日

18日（木） 運動会予行演習
20日（土） 運動会
21日（日） 運動会予備日
22日（月） 振替休業日
23日（火） 祝日・秋分の日
25日（木） 稲刈り※予備日 26日（金）
29日（月） 3年生校外学習



▽ おまつりの中で～地域の中にある学校△

お盆の時期に、にしきふるさとまつり、デカンショ祭とお祭りが続きました。にしきふるさとまつりの様子を見ていると、地域がひとつになって集まることの大切さを実感することが出来ました。こういった行事の中で、「地域の中にある学校」という学校の役割を考えることが出来ました。

◎ ご意見・感想をお聞かせ下さい ◎

「西紀っ子だより」へのご意見や感想をお聞かせ下さい。

右のQRコードを読み取っていただくと、フォームにつながります。または、学校でお話をうかがうことも出来ます。いつでもお越しください。

